

平成 17 年 7 月 19 日

各 位

株式会社 埼玉りそな銀行

川口支店リニューアルオープンについて

～相談機能の強化およびローコストオペレーションの両立を図る次世代型店舗～

りそなグループの埼玉りそな銀行（社長 利根 忠博）は、7月19日（火）に「川口支店」を、りそなグループ共通のコンセプトである「相談機能の強化」および「ローコストオペレーション」の両立を図る次世代型店舗として、再開発ビル「キャストィ」内にリニューアルオープンいたしました。

新店舗には、白を基調とした明るい雰囲気の中で、じっくりご相談いただける「相談ブース」を11ヵ所設置し、相談機能の強化を目指して参ります。

加えて、総合受付カウンターよりご相談・ご入金・納税等の用途別の専用カウンターへお客さまをご案内することで、「ローコストオペレーション」を具現化するとともに、あわせてお客さまの待ち時間の更なる削減を図って参ります。

新店舗では1FのATMコーナーに加え、ビル3Fにも、ペDESTリアンデッキと直結するATMコーナーを設置（7月21日「キャストィ出張所」としてオープン）することでお客さまの利便を高めるとともに、車椅子でもご利用が可能なATMおよび点字ブロックを設置し、幅広いお客さまにご利用いただきやすい店舗を目指して参ります。

また、川口の地場産業である鋳物を題材とした写真展「キューポラ」を、オープン日以降新店舗ロビースペースにて開催いたします。

今後も、地域に密着した施策に積極的に取り組んでまいります。

【川口支店の概要】

- 名 称 : 埼玉りそな銀行 川口支店（大正8年12月開設）
埼玉県川口市栄町三丁目7番1号
- 開店日（移転日） : 平成17年7月19日（火）
- 店舗面積 : 約1,983㎡（約600坪）
- 人 員 : 社員64名、スタッフ62名
- 営業時間 : 窓口 月～金曜日 9:00～17:00
ATM (1F) 平日8:00～21:00 土・日・祝9:00～19:00
(3F) 平日7:00～23:00 土曜7:00～21:00 日・祝8:00～21:00
- 店舗特徴 : (1) 全てのお客さまの一次窓口として「総合受付カウンター」を設置
(2) 「相談ブース」を11ヵ所設置
(投資相談5ヵ所、住宅ローン・融資相談6ヵ所)
*独立ブースを採用し、ゆったりと相談できる環境を作り出しております。
(3) 税金・公共料金カウンター（ATM）を設置
(4) 主に法人のお客さま向け窓口として「お受渡しカウンター」および「デイ・デポジッター（書類受付ボックス）」を設置
(5) ATMを11台設置（1F6台の内1台が車椅子でのご利用が可能、3F5台：7月21日「キャストィ出張所」としてオープン）
(6) 各種お届けが可能なTV電話、通帳繰越機、両替機、外貨両替機を設置
(7) 事務の一部を地下1階「事務母店」へ集中

【写真展の開催】

ロビースペースにて、増田明弘氏の写真展「キューポラ」を開催いたします。

（7月19日～9月30日）

以上

【(ご参考)川口支店新店舗の特徴】

総合受付カウンター	来店されるお客さまの目的に合った窓口へご案内するとともに、必要書類の事前記入をサポートいたします。
相談ブース	資金運用・住宅ローンについて、ゆったりとした環境でじっくりとご相談いただけるよう、独立形式の相談ブースを設置いたしました。
税金・公共料金カウンター	銀行担当者のご案内によりお客さまが専用ATMで直接納付手続きを行っていただく、税金・公共料金の納付受付専用のカウンターを設置いたしました。 お客さまの受付票の記入を不要とし、お手続きの時間も従来の半分程度に短縮されます。
お受渡しカウンター およびデイ・デポジッター	お手続きに時間のかかってしまう、法人のお客さまのお手続き専用窓口として、お受渡しカウンターを設置いたしました。 また、お客さまからの書類をお受けする受付ボックス(デイ・デポジッター)を設置いたしました。 これにより、お客さまの待ち時間が短縮されます。
ATM等	《1Fクイックロビー》 ATM6台(内1台は車椅子でのご利用が可能)、通帳繰越機・両替機各1台、TV相談ブース1カ所(各種変更届けをTV電話でお受けいたします)を設置いたしました。 《2F》 外貨両替機1台、住宅金融公庫相談TV電話1台を設置いたします。 《3F》(ペDESTリアンデッキから直通) 7月21日以降、キャスト出張所(無人の店舗外ATM)として、5台のATMを設置いたします。
一部事務(後方事務)の 集中・共用テーブルの採用等	川口支店の事務の一部(後方事務)を新店舗B1Fに設置する「サポートオフィス」(仮称)へ集中し、事務の効率化を図ります。 なお、本「サポートオフィス」には、将来的には川口南平支店・西川口支店等近隣店舗の後方事務も集中する予定です。 また、機動的・効率的な事務作業・コミュニケーションを可能とするため、社員各自の固定的な席を設けず、共用テーブル(チームテーブル)を採用いたしました。

【(ご参考)写真展について】

名称	増田明弘写真展「キューポラ」
開催期間	平成17年7月19日(火)(川口支店新築移転日)~9月30日(金)
開催場所	川口支店新店舗1F02
内容	川口市内在住の写真家増田明弘氏(埼玉県美術家協会写真部会長)の写真展(約20点を予定)を開催いたします。増田氏は市内で写真店を営業するかたわら、30年程前から川口市の街並みを写真に収められています。特に地場産業である鋳物工場のキューポラを幻想的な雰囲気映し出す作品の評価が高く、写真集「キューポラ」も出版されています。 本写真展では、川口の歴史を地元のお客さまに知っていただくため、鋳物工場の写真を中心に約20点を展示いたします。
増田明弘氏の略歴	1931年川口市に生まれる 1955年に現在地に写真店を営業するかたわら、30年程前から川口の街並みを撮り続けている。 1960年より全日本写真連盟川口支部を結成。後進の育成に力を注ぐ。 1968年 埼玉県美術展の運営、審査委員 モスクワ国際写真展、ローザンヌ国際写真展、全日本写真展などその他各コンクールに数多く入賞 1980年より全日本写真連盟、関東本部委員 1995年にリリアで開催した初めての個展は多くの川口市民の注目を集めた。 1993年 埼玉文団連 文化奨励賞受賞 1995年 大野元美記念文化賞受賞

【(ご参考)川口支店の概要】

(1)所在地	(新店舗) 埼玉県川口市栄町三丁目7番1号 (移転前) 埼玉県川口市川口三丁目2番2号
(2)営業地域の現況	事業所数は県下最大であり、中小零細企業の比率が高い。基盤産業である鋳物・機械産業は構造変革を求められており、地域再開発及び工場跡地の再利用により、商工住の混在地域へと変貌を遂げている。
(3)沿革	<p>大正8年12月1日 武州銀行川口支店として開設</p> <p>昭和18年7月1日 合併により「埼玉銀行」となる</p> <p>昭和42年4月24日 川口産業会館内に店舗移転</p> <p>昭和56年3月23日 川口南平支店を分離</p> <p>昭和60年11月5日 増床改築工事完成</p> <p>平成3年4月1日 合併により「協和埼玉銀行」となる</p> <p>平成4年9月21日 行名変更により「あさひ銀行」となる</p> <p>平成6年3月14日 川口駅東口支店を統合、川口支店川口駅東口出張所とする。</p> <p>平成11年8月23日 川口駅東口出張所を統合</p> <p>平成13年11月12日 川口駅西口支店を統合</p> <p>平成15年3月1日 りそなグループ再編により「埼玉りそな銀行」となる</p> <p>平成15年4月14日 川口産業会館ビル建替工事に伴い、仮店舗へ移転</p>

【(ご参考)オープンセレモニーについて】

日時	平成17年7月19日(火) 8:30~										
場所	川口支店 新店舗 1階ロビー										
テープカットメンバー	<table> <tr> <td>川口市長</td> <td>岡村幸四郎 様</td> </tr> <tr> <td>川口商工会議所会頭</td> <td>細野壽雄 様</td> </tr> <tr> <td>川口埼和会会長</td> <td>武井希憲 様</td> </tr> <tr> <td>川口鋳物工業協同組合理事長</td> <td>児玉洋介 様</td> </tr> <tr> <td>弊社社長</td> <td>利根忠博</td> </tr> </table>	川口市長	岡村幸四郎 様	川口商工会議所会頭	細野壽雄 様	川口埼和会会長	武井希憲 様	川口鋳物工業協同組合理事長	児玉洋介 様	弊社社長	利根忠博
川口市長	岡村幸四郎 様										
川口商工会議所会頭	細野壽雄 様										
川口埼和会会長	武井希憲 様										
川口鋳物工業協同組合理事長	児玉洋介 様										
弊社社長	利根忠博										